

令和〇七〇年分所得税青色申告決算書（一般用）

この青色申告決算書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住 所				フ リ ガ ナ 氏 名		依 頼 税 理 士 等	事務所 所在地	
事 業 所 所 在 地				電 話 番 号	(自 宅) (事業所)		氏 名 (名称)	
業 種 名		屋 号		加 入 團 体 名			電 話 番 号	

令和 年 月 日

捐 益 計 算 畫 (自 月 日 至 月 日)

整理番号

●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。

●下の欄には、書かないでください。

提出用

(令和五年分以降用)

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

月	売上(収入)金額	仕入金額	
1	円	円	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
家事消費等			
雑収入			
計			
うち軽減税率対象	うち	円 うち	円

○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。)

個別評価による本年分繰入額 (個別評価による貸倒引当金に関する明細書の金額の金額を書いてください。)		金額
一括評価による本年分繰入額 (②×5.5% (金融業は3.3%))	年次における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	①
本年分繰入限度額	③	②
本年分の貸倒引当金繰入額	④	⑤
本年分の貸倒引当金繰入額 (①+④)	⑤	⑥

(注) 貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

○給料賃金の内訳

氏名	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
			給料賃金	賞与	合計	
その他(人分)						
計	延べ従事月数					

○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
				給料	賞与	合計	
計			延べ従事月数				

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等	左の賃借料のうち必要経費算入額
		権更賃	円
		権更賃	円

○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

本年分の不動産所得の金額(青色申告特別控除額を差し引く前の金額)		金額
(赤字のときは0)		円
青色申告特別控除前の所得金額(1ページの「損益計算書」の⑬欄の金額を書いてください。)		(赤字のときは0)
65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける場合	65万円又は55万円と⑥のいずれか少ない方の金額(不動産所得から差し引かれる) 青色申告特別控除額です。	⑧
上記以外の場合	10万円と⑥のいずれか少ない方の金額(不動産所得から差し引かれる) 青色申告特別控除額です。	⑧
	青色申告特別控除額(「10万円 - ⑧」と⑦の) (いずれか少ない方の金額)	⑨

○売上(収入)金額の明細 ※登録番号を記載する場合には、先頭に「T」を付けた上で13桁の数字を記入してください。

売上先名	所在地	登録番号(法人番号)(※)	売上(収入)金額 円
上記以外の売上先の計(雑収入を含む)			計

○仕入金額の明細

仕入先名	所在地	登録番号(法人番号)(※)	仕入金額 円
上記以外の仕入先の計			計

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等(継延資産を含む)	面積又は数量	取得年月	①取得価額(償却保証額)	②償却の基礎になる金額	償却方法	耐用年数	③償却率又は改定償却率	④本年中の償却期間	⑤本年分の普通償却費(②×③×④)	⑥割増(特別)償却費	⑦本年分の償却費合計(⑤+⑥)	⑧事業専用割合	⑨本年分の必要経費算入額(①×⑧)	⑩未償却残高(期末残高)	摘要
		年月 ・	円 ()	円		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計															

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○利子割引料の内訳(金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要経費算入額
	円	円	円

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
	円	円	円

F A 3 0 5 1

整理番号

○本年中における特殊事情

貸 借 対 照 表

(資産負債調)

(令和 年 月 日現在)

(令和五年分以降用)

● 65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	月 日(期首)	月 日(期末)	科 目	月 日(期首)	月 日(期末)
現 金		円	支 払 手 形		円
当 座 預 金			買 掛 金		
定 期 預 金			借 入 金		
そ の 他 の 預 金			未 払 金		
受 取 手 形			前 受 金		
売 掛 金			預 り 金		
有 働 証 券					
棚 卸 資 産					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物					
建 物 附 屬 設 備					
機 械 装 置					
車両 運 搬 具			貸 倒 引 当 金		
工 具 器 具 備 品					
土 地					
			事 業 主 借		
			元 入 金		
事 業 主 貸			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額		
合 計			合 計		

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

科 目	金 額
原 期首原材料棚卸高	① 円
材 原 材 料 仕 入 高	②
料 小 計 (①+②)	③
費 期末原材料棚卸高	④
差引原材料費 (③-④)	⑤
労 務 費	⑥
そ 外 注 工 賃	⑦
の 電 力 費	⑧
他 水 道 光 热 費	⑨
の 修 繕 費	⑩
他 減 働 償 却 費	⑪
の	⑫
他	⑬
の	⑭
他	⑮
の	⑯
他	⑰
の	⑱
他	⑲
費 雜 費	⑳
計	㉑
総 製 造 費 (⑤+⑥+㉑)	㉒
期首半製品・仕掛品棚卸高	㉓
小 計 (㉒+㉓)	㉔
期末半製品・仕掛品棚卸高	㉕
製品製造原価 (㉔-㉕)	㉖

(注) ㉖欄の金額は、1ページの「損益計算書」の③欄に移記してください。

令和〇七〇年分所得税青色申告決算書（一般用）

住 所				フリ ガ ナ 氏 名		依頼 税理 士等	事務所 所在地	
事 業 所 所 在 地				電 話 番 号	(自 宅) (事業所)		氏 名 (名称)	
業 種 名		屋 号		加 団 体 入 名			電 話 番 号	

令和 年 月 日

損益計算書(自□□月□□日至□□月□□日)

整理番号

科 目		金額(円)		科 目		金額(円)		科 目		金額(円)	
売上(収入)金額 (雑収入を含む)	①			消耗品費	⑯			貸倒引当金	⑲		
期首商品(製品) 棚卸高	②			減価償却費	⑰			各 種 引 当 金	⑳		
仕入金額(製品製造 原価)	③			福利厚生費	⑱			緑 戻 額	㉑		
小計(②+③)	④			給料賃金	⑲			等	㉒		
期末商品(製品) 棚卸高	⑤			外注工賃	⑳			計	㉓		
差引原価(④-⑤)	⑥			利子割引料	㉔			専従者給与	㉔		
差引金額 (①-⑥)	⑦			地代家賃	㉕			貸倒引当金	㉖		
租税公課	⑧			貸倒金	㉗			緑入額	㉗		
荷造運賃	⑨				㉘			・準備金	㉘		
水道光熱費	⑩				㉙			等	㉙		
旅費交通費	⑪				㉚			計	㉚		
通信費	⑫				㉛			青色申告特別控除前の所得金額 (㉓+㉖-㉚)	㉛		
広告宣伝費	⑬				㉜			青色申告特別控除額	㉜		
接待交際費	⑭				㉝			所得金額 (㉛-㉜)	㉝		
損害保険料	⑮				㉞						
修繕費	⑯			計	㉟						
				差引金額 (⑦-㉟)	㉟						

●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。

令和 07 年分

フリ ガナ
氏 名

控用

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

月	売 上(収 入)金 額	仕 入 金 額
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
家事消費等	□ □ □ □ □ □	
雑収入	□ □ □ □ □ □	
計	□ □ □ □ □ □	
うち軽減税率対象	うち	円 うち

○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。)

個 別 評 値 に よ る 本 年 分 繼 入 額 (個別評価による貸倒引当金に関する明細書の該欄の金額を書いてください。)		金 額
個 別 評 値 に よ る 本 年 分 繼 入 額 (個別評価による貸倒引当金に関する明細書の該欄の金額を書いてください。)	①	円
一括評価による本年分	年次における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	②
繰 入 額	本 年 分 繼 入 限 度 額 (②×5.5% (金融業は3.3%))	③
本 年 分 の 貸 倒 引 当 金 繼 入 額	本 年 分 繼 入 額	④
本 年 分 の 貸 倒 引 当 金 繼 入 額 (① + ④)	⑤	

(注) 貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

整理番号

○給料賃金の内訳

氏 名	年齢	従事月数	支 給 額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
			給料賃金	賞 与	合 計	
その他(人分)						
計	延べ従事月数					

○専従者給与の内訳

氏 名	続柄	年齢	従事月数	支 給 額			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
				給 料	賞 与	合 計	
計		延べ従事月数					

○地代家賃の内訳

支 払 先 の 住 所 ・ 氏 名	賃 借 物 件	本 年 中 の 賃 借 料 ・ 権 利 金 等	左の賃借料のうち 必要経費算入額
		権更 賃	円
		権更 賃	円

○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

本 年 分 の 不 動 産 所 得 の 金 額 (青色申告特別控除額を差し引く前の金額)		金 領
(赤字のときは0)		円
青色申告特別控除前の所得金額 (1ページの「損益計算書」の⑩欄の金額を書いてください。)		(赤字のときは0)
65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける場合	65万円又は55万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる) 青色申告特別控除額です。	⑧
上記以外の場合	10万円と⑥のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる) 青色申告特別控除額です。	⑧
	青色申告特別控除額 (10万円 - ⑧) と ⑦の (いずれか少ない方の金額)	⑨

○この用紙は
控
用
です。
申告に
は、必
ず
提出用
を使
つてく
ださい。

○売上(収入)金額の明細 ※登録番号を記載する場合には、先頭に「T」を付けた上で13桁の数字を記入してください。

売上先名	所在地	登録番号(法人番号)(※)	売上(収入)金額
			円
上記以外の売上先の計(雑収入を含む)			計

整理番号

○本年中における特殊事情

--

○仕入金額の明細

仕入先名	所在地	登録番号(法人番号)(※)	仕入金額
			円
上記以外の仕入先の計			計

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等(継延資産を含む)	面積又は数量	取得年月	①取得価額(償却保証額)	②償却の基礎になる金額	償却方法	耐用年数	③償却率又は改定償却率	④本年中の償却期間	⑤本年分の普通償却費(②×③×④)	⑥割増(特別)償却費	⑦本年分の償却費合計(⑤+⑥)	⑧事業専用割合	⑨本年分の必要経費算入額(⑦×⑧)	⑩未償却残高(期末残高)	摘要
		年月 ・	円 ()	円		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計															

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ⑦欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○利子割引料の内訳(金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要経費算入額
	円	円	円

○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
	円	円	円

整理番号

貸 借 対 照 表 (資産負債調)

(令和 年 月 日現在)

製造原価の計算

(原価計算を行っていない人は、記入する必要はありません。)

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	月 日(期首)	月 日(期末)	科 目	月 日(期首)	月 日(期末)
現 金		円	支 払 手 形		円
当 座 預 金			買 掛 金		
定 期 預 金			借 入 金		
そ の 他 の 預 金			未 払 金		
受 取 手 形			前 受 金		
売 掛 金			預 り 金		
有 価 証 券					
棚 卸 資 産					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物					
建 物 附 属 設 備					
機 械 装 置					
車両 運 搬 具			貸 倒 引 当 金		
工 具 器 具 備 品					
土 地					
			事 業 主 借		
			元 入 金		
事 業 主 貸			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額		
合 計			合 計		

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

科 目	金 額
原 期首原材料棚卸高	① 円
材 原 材 料 仕 入 高	②
料 小 計 (①+②)	③
費 期末原材料棚卸高	④
差引原材料費 (③-④)	⑤
労 務 費	⑥
そ 外 注 工 賃	⑦
の 電 力 費	⑧
他 水 道 光 热 費	⑨
の 修 繕 費	⑩
他 減 価 償 却 費	⑪
の	⑫
製 ⑬	
⑭	
⑮	
⑯	
⑰	
⑱	
⑲	
費 雜 費	⑳
計	㉑
総 製 造 費 (㉑+㉒)	㉒
期首半製品・仕掛品棚卸高	㉓
小 計 (㉒+㉓)	㉔
期末半製品・仕掛品棚卸高	㉕
製品製造原価 (㉔-㉕)	㉖

(注) ㉖欄の金額は、1ページの「損益計算書」の③欄に移記してください。

控用

● 65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける人は必ず記入してください。それ以外の人でも分かる箇所はできるだけ記入してください。